

日本語 F2 レポート（文系）

中国語母語話者が中国語にない日本語の二字熟語を推測する方法

教育学部 游雯鈞（ゆう）

## 第一章 序論

第一節 はじめに

第二節 先行研究

## 第二章 本論

第一節 研究目的

第二節 研究方法

第三節 調査結果と考察

3-1 一回目のアンケート

3-2 二回目のアンケート

3-3 三回目のアンケート

## 第三章 まとめ

第一節 中国語母語話者の意味の推測方法

第二節 意味の推測方法で正しい意味が理解できる単語

第三節 より効率的な日本語をするために

3-1 学習者

3-2 教師

## 第一章 序論

### 第一節 はじめに

日本の漢字と中国の漢字の関係は深い。文字の形と発音は似ていて、更に、同じ字形と意味の単語がたくさんあるのに、日本の漢字と中国の漢字は違い点もある。そして、中国語を母語する日本語学習者はその違い点を発覚しにくい。

例えば、その学習者は日本の単語の「口実」の意味を想像する時、自分の母語の知識を基にして「真実を言う」という意味を想像する。しかし、「真実を言う」という意味は「口実」の本当の意味はとても違うだ。これによって、学習者は新しい単語を見るとき、様々な方法でその単語を想像する、しかし、その方法によって間違い結果を出てくるかもしれない。

交換留学生として日本で留学する時、非漢字圏の国の人と一緒に勉強したので、私たちは新しい漢字を学ぶ時、その漢字を理解する過程が異なることに気だった。中国語を母語とする人にとって日本の漢字を学ぶことはそんなに難しくないが、時々漢字圏の人だけ日本の漢字を理解するのに問題が出てくる。このような状況があるので、中国語話者はどうやって日本の漢字を理解するのか、また新しい漢字を見てどんな方法を想像するかが私の知りたいことだ。

## 第二節 先行研究

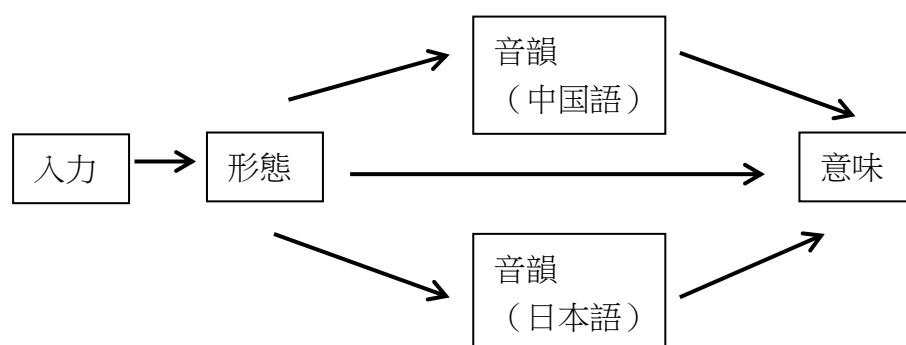
邱學瑾（2002）「台湾人日本語学習者における日本語漢字熟語の処理過程—日・中 2 言語間の同根語と非同根語の比較—」

邱(2002)は (De Groot, Borgwaldt, Bos, Van den Eijnden, 2002; De Groot, 1992) の同根語に関する研究から「特に L1 と L2 の書字体系が類似する場合は、2 言語間の語彙属性に配慮しなければならないこと。」という観点を提出して、「中国語を第 1 言語 (L1) とする日本語学習者は、どのように日本語漢字熟語を処理するのであろうか。その処理過程に L1 である中国語はどのような影響を及ぼすのであろうか」という問題を提出した。

邱(2002)の研究目的は「台湾人日本語学習者が同根語を中国語として処理する傾向があることを確認するために、同根語と非同根語の処理過程にそれぞれの形態情報と日本語の音韻情報が関与するかどうかを明らかにする必要がある。」という目的である。

その目的に達するために二つ実験を行った。実験 1 で同根語の処理経路を、実験 2 で非同根語の処理経路をそれぞれ検討し、台湾字日本語学習者における同根語及び非同根語の処理経路の違いを明らかにする。

同根語と非同根語の処理経路の干渉条件は二つある。一つは「同音異義語が非同音異義語より反応時間が長くなれば、同音異義語の干渉が生じたとみなされ、音韻媒介ルートによるアクセスが考えられる。」という音韻の干渉である。もう一つは「形態類似性のあるターゲット語が形態類似性のないターゲット語より反応時間が長くなれば、形態類似性が干渉が生じたとみなされ、直接ルートによるアクセスが行なわれたことが考えられる。」という形態の干渉である。



同根語の実験 1 の結果「日本語の習熟度にかかわらず、形態類似性のある熟

語がそうでない熟語より反応時間が長いことから、形態類似性の干渉が生じた。」である。

非同根語の実験2の結果「形態類似性のある条件では、同音異義語は非同音異義語より誤答率が高かった。形態類似性のない条件では、非同音異義語は同音異義語より誤答率が高かった。同音異義語において、形態類似性のある熟語はそうでない熟語より誤答率が高かった。非同音異義語では、形態類似性のない熟語はそうでない熟語より誤答率が高かった。形態類似性のある条件では、同音異義語は非同音異義語より反応時間が長いことから、同音異義語の干渉が生じたといえる。まだ同音異義語条件では形態類似性のある熟語はそうでない熟語より反応時間が長いことから、形態類似性による干渉が生じたといえる。」である。

邱(2002)の考察は「その結果、日本語の習熟度にかかわらず、同根語は形態情報もしくは中国語の音韻情報を媒介して意味アクセスされるのに対し、非同根語は日本語の音韻情報を媒介して意味アクセスされることが示された。日本語の意味アクセスに日本語の音韻情報を媒介するかどうかという点だ、同根語と非同根語において処理経路が異なることが明らかになった。」である。

同根語の考察から、台湾人は日本語の熟語の形態情報と中国語の音韻情報を媒介して意味アクセスされることが分かった。しかし、形態情報と音韻情報で意味を理解する時、もっと詳しい方法がまだわからない。

## 第二章 本論

### 第一節 研究目的

本研究の目的は中国語母語話者が中国語でない日本の二字熟語の意味を推測する方法を調査することである。

### 第二節 研究方法

#### 2-1 ネットのアンケートを使う

群馬大学で日本語を学んだことがない中国語母語話者を見つけるのは難しい、ネットを利用して台湾の大学生に質問することにした。

#### 2-2 インタビューを行う

選択肢のアンケートでは被験者は熟語を推測のプロセスが分からない。

### 第三節 調査結果と考察

#### 3-1 一回目のアンケート

問題数：10

問題のタイプ：単語のみで意味を類推する

回答方法：選択肢

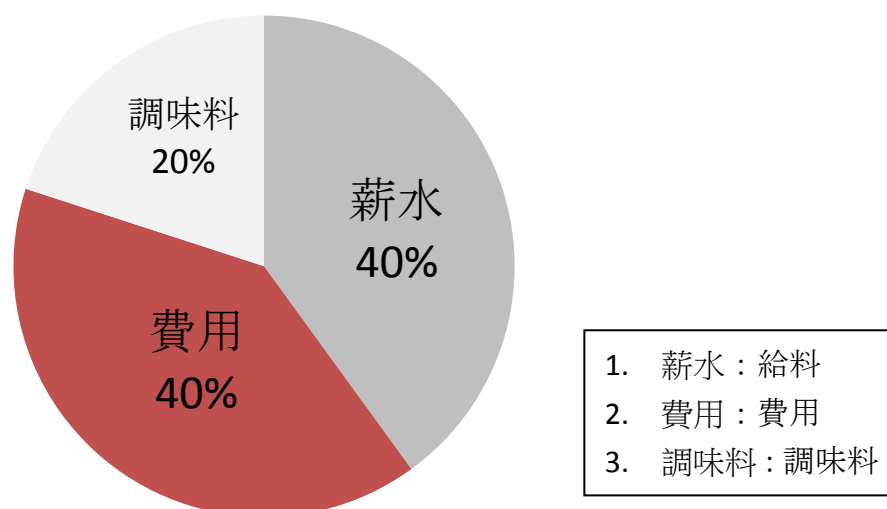
単語のレベル：日本語能力試験出題基準の第4級と第3級

単語を選ぶ基準：二字熟語

受験者：日本語を学んだ経験がない台湾人10人

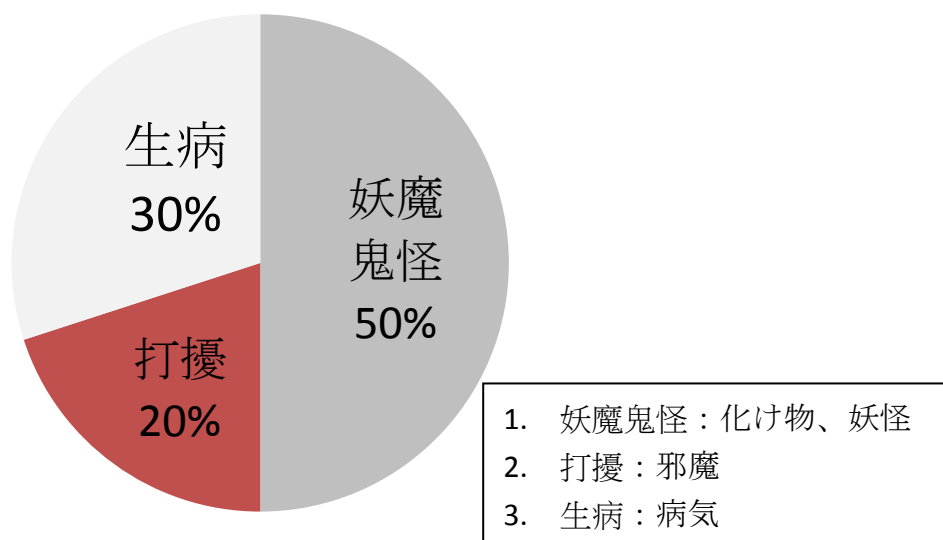
### 3-1-1 一回目のアンケートの結果

設問 1 : 給料 (1.薪水 2.費用 3.調味料) の分析



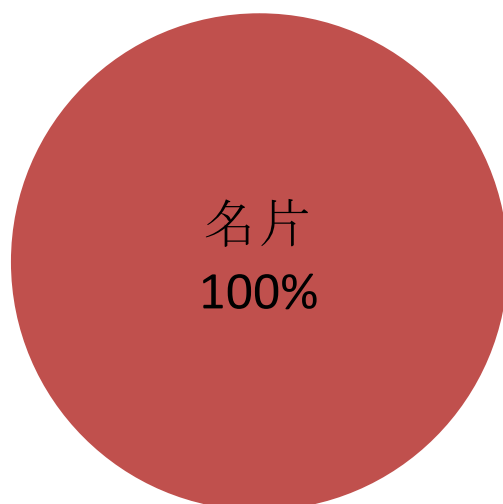
設問 1 の集計結果から分かるように、「お金」に関係がある正解の「1.薪水」と「2.費用」の選択率は40%で最も多いのに対して、「給料」と同じ文字「料」がある「3.調味料」の選択率が20%で低かった。

設問 2 : 邪魔 (1.妖魔鬼怪 2.打擾 3.生病) の分析



設問 2 の集計結果から分かるように、正解の「2.打擾」の選択率は20%で一番低いのに対して、「邪魔」と同じ文字があって、中国語の「邪」、「魔」が関係がある単語「1.妖魔鬼怪」の選択率は50%で最も多い。

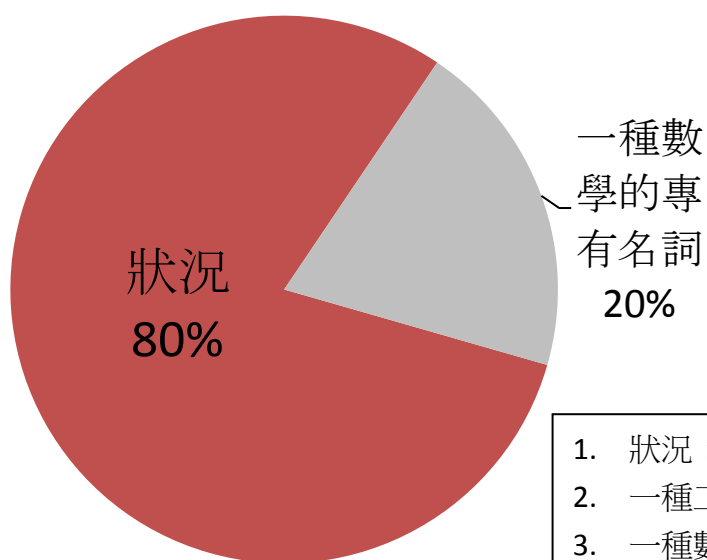
設問 3 : 名刺 (1. 名片 2. 名字 3. 刺青) の分析



1. 名片 : 名刺
2. 名字 : 名前
3. 刺青 : 刺青

設問 3 の集計結果から分かるように、正解の「1.名片」の選択率は100%だ。

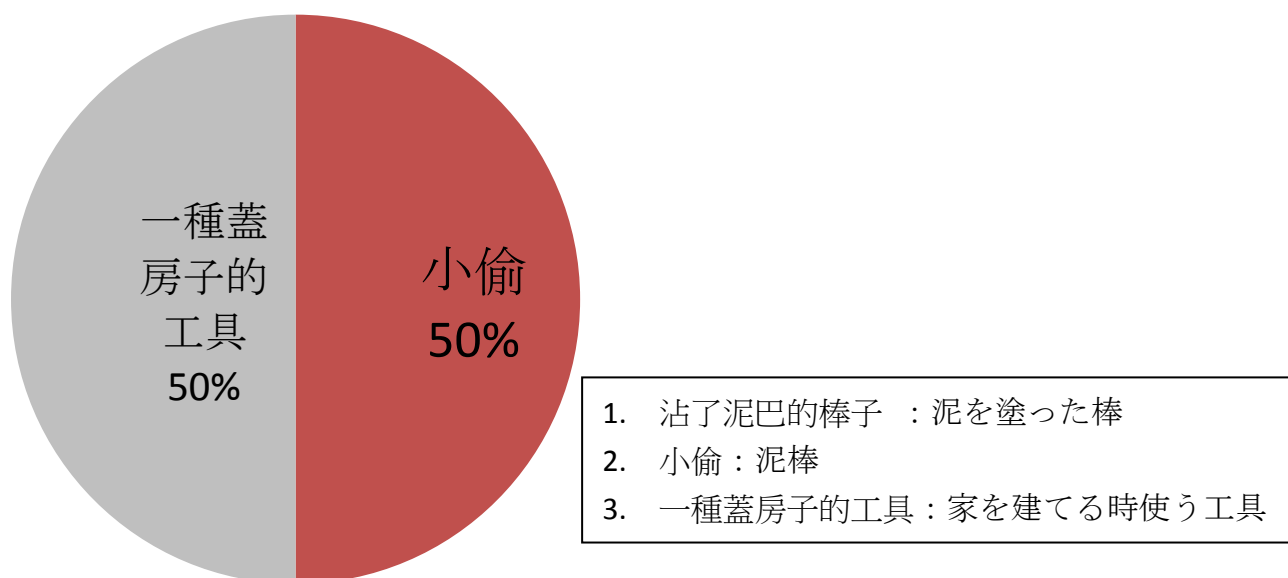
設問 4 : 具合 (1. 状況 2. 一種工具 3. 一種數學的專有名詞) の分析



1. 状況 : 具合
2. 一種工具 : 工具の一つの種類
3. 一種數學的專有名詞 : 数学の固有名詞の一つ

設問 4 の集計結果から分かるように、正解の「1. 状況」の選択率は80%で最も多いのに対して、「具合」と関係ない「2. 一種工具」の選択率は低かった。しかし「具合」と全く関係ない「3. 一種數學的專有名詞」の選択率は20%だ。

設問 5：泥棒（1.沾了泥巴的棒子 2.小偷 3.一種蓋房子的工具）



設問 5 の集計結果から分かるように、正解の「2.小偷」の選択率と中国語で「泥」、「棒」の関係がある「3.一種蓋房子的工具」の選択率は50%だ。

### 3-2 一回目のアンケートの考察

設問 1 の「給料」の「料」は中国語で「お金」という意味だ。そして、お金に関係がある「費用」と「薪水」の選択率は高かったことが分かった。受験者は日本語の単語「給料」の形態情報と自分の母語の知識によって「費用」と「薪水」を選んだのかもしれない。しかし、「給料」の本当の意味が完全に推測できなかつたので、「費用」と「薪水」を正しく選ぶことができなかった。

中国語を母語とする人は設問 2 「邪魔」の本当の意味が形態情報によって推測できなくて、正解の「干渉」の選択率は低かったことが分かった。中国語の漢字の意味はいつも文字の形態に関係があるので、中国語話者は中国語にない日本語の熟語を推測する時、熟語の形態情報による推測する可能性が高い。そして、「邪魔」の形態情報に関する「妖魔鬼怪」の選択率は多いことが分かった。

設問 3 の「名刺」の選択率は10問題の中に一番高い。100%の正解率はアンケートを作る前には想像しなかつたことだ。100%の正解率が出た理由はまだ明らかになっていない。

設問 4 「具合」と設問 2 「邪魔」は中国語話者は形態情報から正解を想像できなかつた熟語だ。しかし、設問 2 の正解の選択率20%に対して設問 4 の正解「状況」の選択率は80%を占めた。設問 4 の選択肢「一種工具」と設問 2 の選択肢「妖魔鬼怪」の状況は似ていて、二つ単語は設問の



日本語の熟語と一つの文字が同じだが、「一種工具」の選択率は0%だ。形態情報にかかわらず、「一種數學專有名詞」の選択率は20%であるので、中国語話者は形態情報だけではなくて、他の方法でも推測することが分かった。しかし、仮定の選択肢のタイプのアンケートではその方法を発見することができない。

設問5「泥棒」の各選択肢の選択率による「泥棒」の形態情報から作った「沾了泥巴的棒子」の選択率は0%、正解の「小偷」と「泥棒」の形態情報に直接に関係がない「一種蓋房子的工具」の選択率は50%だ。「泥棒」の形態情報に直接に関係ない「一種蓋房子的工具」の選択率が正解の「小偷」を選んだ人数は同じ理由はたぶん受験者はまず選択肢を見た後「泥棒」の意味を推測して、「一種蓋房子的工具」と「泥棒」に直接に関係ないのに、「泥」と「棒」は台湾人の生活の経験で家を建てる時使えるもの、受験者は「泥棒」の形態情報から広く想像した「一種蓋房子的工具」を選んだのかもしれない。しかし、その想像する方法はただ私の意見なので、アンケートを使ったのみではその想像する方法を発見できない。そのため、他の方法を使わなければならない。

### 3-2 二回目のアンケート

一回目のアンケートの結果「仮定の選択肢のタイプのアンケートでは中国語母語話者が中国語でない日本の二字熟語の意味を推測する方法を発見することができない」によって二回目のアンケートには「自由回答」の答え方へ変わった。更に、直接受験者の推測する方法を聞くためにインタビューも行った。

一回目のアンケートの受験者は二回目のアンケートも取るので、二回目の熟語は一回目の熟語と違う熟語を選んだ。そして、もっとデータを集まりたいので、一回目より多い受験者を探した。

〈二回目のアンケート〉

問題数：20

問題のタイプ：単語のみで意味を類推する

回答方法：自由回答

単語のレベル：日本語能力試験出題基準の第4級～第1級

単語を選ぶ基準：二字熟語と一回目のアンケートに出なかった単語

受験者：日本語を学んだ経験がない台湾人20人

目的：一回目のアンケートの問題点を修正し、もっと詳しい熟語を推測する方法を調査する

〈インタビュー〉

問題数：20

問題のタイプ：単語

答えのタイプ：自由回答

単語を選ぶ範囲：日本語能力試験出題基準の第1級～第4級

単語を選ぶ基準：二字熟語と一回目のアンケートに出なかった単語

受験者：日本語を学んだ経験がない台湾人13人

#### 3-2-1 二回目のアンケートの結果

設問1：「出張」の分析

(1) 出差（正解）：3人

(2) 開張：3人

(3) 出門：2人

(4) 出國：2人

(5) 出一張嘴：2人

(6) 主張：2人

(7) 出版：2人

(8) 他の：第一張、出口成章、出考卷、票

設問1「出張」の正解率は15%だ。「出張」と同じ文字「張」がある「開張」の選択率は15%、「主張」の選択率は10%だ。「出張」と同じ文字「出」がある「出門」、「出國」の選択率は10%、「出版」の選択率は10%だ。中国語のことわざ「出一張嘴」の選択率は10%だ。

設問2：「口実」の分析

- (1) 藉口（正解）：1人
- (2) 誠實、説實話：9人
- (3) 口供、回答：2人
- (4) 他の：水果、口感、講話實在、嘴巴、臨時、口説、落人口實、他人說的話

設問2「口実」の正解率は5%だ。一番高い選択率45%の答えは「誠實、説實話」だ。「口実」と同じ文字「口」がある「口供」の選択率は10%だ。

設問3：「背中」の分析

- (1) 背後（正解）：2人
- (2) 背部中間：3人
- (3) 違背道理：2人
- (4) 脊椎：2人
- (5) 暗地裡、私下：2人
- (6) 背部中彈：2人
- (7) 背：2人
- (8) 他の：身高、面對、背中文、背書、重要

設問3「背中」の正解率は10%だ。「背中」と二つ同じ文字がある「背部中間」の選択率は15%、「背部中彈」は10%だ。「背中」と同じ文字「背」がある「違背道理」は10%だ。「背中」と直接関係がない「脊椎」、「暗地裡、私下」の選択率は10%だ。

設問4：「全般」の分析

- (1) 全部（正解）：9人
- (2) 普通、一般：3人
- (3) 全面：2人
- (4) 搬走：2人
- (5) 普遍：2人
- (6) 他の：同學、免錢的衛生紙

設問4「全般」の正解率は45%だ。「全般」と同じ文字「般」がある「一般」の選択率は15%だ。「全般」と同じ文字「全」がある「全面」の選択率は10%だ。「般」の中国語の発音と同じ文字「搬」がある単語「搬走」の選択率は10%だ。「全般」と直接関係がない「普遍」の選択率は10%だ。

設問5：「強引」の分析

- (1) 強迫 (正解) : 7 人
- (2) 引導 : 3 人
- (3) 推薦 : 2 人
- (4) 積極 : 2 人
- (5) 他の : 引述、解釋、救援、強力吸引、強人所難、影子

設問 5 「強引」の正解率は 35% だ。「強引」と同じ文字「引」がある「引導」の選択率は 15% だ。「強引」と直接関係がない「推薦」、「積極」の選択率は 10% だ。

設問 6 : 「案外」の分析

- (1) 意外、意料之外 (正解) : 3 人
- (2) 例外 : 3 人
- (3) 案子以外の事情 : 3 人
- (4) 與事實相反 : 2 人
- (5) 他の : 額外發展、這個案子、書桌、秘密、警察局、置身事外、黑暗、  
室外

設問 6 「案外」の正解率は 15% だ。「案外」と同じ文字「外」がある「例外」の選択率は 15% だ。「案外」と二つ同じ文字がある「案子以外の事情」の選択率は 15% だ。「案外」と直接関係がない「與事實相反」の選択率は 10% だ。

設問 7 : 「見本」の分析

- (1) 樣本 (正解) : 5 人
- (2) 書本 : 3 人
- (3) 看見本人 : 2 人
- (4) 他の : 看書、透支、原意、商店、正本、看見真實的事物、附圖、參照、存摺

設問 7 「見本」の正解率は 25% だ。「見本」と同じ文字「本」がある「書本」の選択率は 15% だ。「見本」と二つ同じ文字がある「看見本人」の選択率は 10% だ。

設問 8 : 「下宿」の分析

- (1) 寄人籬下 (正解) : 1 人
- (2) 住宿 : 11 人
- (3) 他の : 旅遊、民宿、明天、退宿、野營、住的地方、過夜、晚上

設問 8 「下宿」の正解率は 5% だ。一番高い選択率の単語は「住宿」だ。

設問 9 : 「親指」の分析

- (1) 大拇指 (正解) : 0 人
- (2) 親自、親自指導 : 9 人
- (3) 親人 : 4 人
- (4) 親手指 : 2 人

(5) 他の：指定、關係、直指、手指

設問 9 「親指」の正解率は 0 %だ。「親指」と二つ同じ文字がある「親自指導」の選択率は 45 %、「親手指」の選択率は 10 %だ。「親指」と同じ文字「親」がある「親人」の選択率は 20 %だ。

設問 10 : 「仕方」の分析

- (1) 方法 (正解) : 3 人
- (2) 他方、其他地方 : 4 人
- (3) 對方 : 3 人
- (4) 官方、軍人 : 2 人
- (5) 男士 : 2 人
- (6) 他の：紳士風度、客人、女方、伯伯、方方正正、恭敬語

設問 10 「仕方」の正解率は 15 %だ。「對方」、「官方、軍人」、「男士」という高い割合の答えは「身分」と関係がある。

設問 11 : 「世話」の分析

- (1) 照顧 (正解) : 1 人
- (2) 古人流傳下的話語 : 8 人
- (3) 世說新語 : 2 人
- (4) 閒言閒語 : 2 人
- (5) 對話 : 2 人
- (6) 他の：市話、電話、小説

設問 11 「世話」の正解率は 5 %だ。「世話」の「話」と関係がある単語「古人流傳下的話語」の選択率は 40 %、「閒言閒語」と「對話」の選択率は 10 %だ。

設問 12 : 「退屈」の分析

- (1) 無聊 (正解) : 2 人
- (2) 退出、讓步 : 12 人
- (3) 委屈 : 2 人
- (4) 膽小、懦弱 : 2 人
- (5) 他の：默默承受、全身而退

設問 12 「退屈」の正解率は 10 %だ。「退屈」と同じ文字「退」がある「退出」の選択率は 60 %だ。「退屈」と同じ文字「屈」がある「委屈」の選択率は 10 %だ。「退屈」と直接関係がない「膽小、懦弱」の選択率は 10 %だ。

設問 13 : 「面倒」の分析

- (1) 麻煩 (正解) : 3 人
- (2) 一面倒 : 6 人
- (3) 倒地 : 2 人
- (4) 趴下 : 2 人
- (5) 他の：傾向、生病、方向、倒立、面相、傻眼、面面俱到

設問 1 3 「面倒」の正解率は 1 5 %だ。「面倒」と二つ同じ文字がある中国語のことわざの「一面倒」の選択率は 3 0 %だ。「面倒」と同じ文字「倒地」の選択率は 1 0 %だ。

設問 1 4 : 「為替」の分析

- (1) 外匯 (正解) : 2 人
- (2) 替代 : 7 人
- (3) 替別人著想 : 4 人
- (4) 替身、頂替 : 2 人
- (5) 他の : 幫忙、増加、味覺、(不成一個詞)

設問 1 4 「為替」の正解率は 1 0 %だ。「為替」の「替」がある単語「替代」、「替別人著想」、「替身」の選択率は高い。

設問 1 5 : 「味方」の分析

- (1) 同伴 (正解) : 1 人
- (2) 味道 : 5 人
- (3) 調味料、配方 : 5 人
- (4) 口味 : 2 人
- (5) 食譜 : 2 人
- (6) 他の : 品嚐、方向、我們、對方、友情

設問 1 5 「味方」の正解率は 5 %だ。「味方」と同じ文字「味」がある「味道」の選択率は 2 5 %、「調味料」は 2 5 %、「口味」は 1 0 %だ。

### 3-2-2 二回目のアンケートの考察

二回目のアンケートの考察は第二回のアンケートの結果とインタビューの結果を集めて、考察を整理した。インタビューは二回目の質問について受験者に質問して、答えを書く理由を聞いたことだ。

設問1「出張」の答え「開張」、「主張」、「出門」、「出國」、「出版」、その五つ答えには「出」とか「張」がある。受験者は「出張」の形態情報と中国語の単語を繋げて、同じ文字がある単語を推測したことが分かった。しかし、ある人は「出」がある単語「出門」、「出國」、「出版」を推測して、ある人は「張」がある単語「開張」、「主張」を推測した。その理由は受験者によって、「出」とか「張」とかどちらが重要な文字であるかを考えて、その重要な文字がある中国語の単語の中で推測したということだ。ある受験者は「出」と「張」の二つの文字がある中国語から推測して、「出一張嘴」という日本語になくて中国語だけがあることわざを答えた。「出張」の「張」は中国語で「他人にものを表す」という意味があるので、「出門」、「出國」、「出版」の三つの単語は「外に出る」という意味がある。「出門」、「出國」、「出版」の三つの単語は「張」と直接関係がないのに、中国語の「張」の意味が他の文字を表現した。そして、受験者は設問「出張」の文字を直接使わず、もっと広く意味を想像する場合もあることが分かった。

設問1の結果から「受験者は設問と同じ文字が一つある中国語の単語を推測する」と「受験者は設問と同じ文字が二つある中国語の単語を推測する」ことが分かった。その方法で日本の熟語を推測した設問の答えを整理した。

日本の熟語と同じ文字が一つある中国語の単語を推測する	
設問1「出張」	出門、出國、出差
設問2「口実」	口供、實話
設問3「背中」	背
設問4「全般」	全部、全面、一般
設問5「強引」	強迫、強制、引導
設問6「案外」	例外、意外
設問7「見本」	様本、範本、正本
設問8「下宿」	住宿
設問9「親指」	親自、親人、親身
設問10「仕方」	官方、方法、對方、他方、男方
設問11「世話」	電話
設問12「退屈」	退讓、委屈、退出、退歩、退後、委屈求全、倒退、退卻、全身而退
設問13「面倒」	跌倒、面向
設問14「為替」	替代、替別人著想、替換、替身、頂替、代替別人

設問 15「味方」	口味、味道、調味料、配方
-----------	--------------

日本の熟語と同じ文字が二つある中国語の単語を推測する	
設問 1「出張」	出一張嘴
設問 2「口実」	落人口實
設問 3「背中」	背的中间、背部中彈
設問 5「強引」	強力吸引
設問 6「案外」	案子以外的事情
設問 7「見本」	見到本人
設問 9「親指」	親自指導、親手指
設問 11「世話」	世俗的話
設問 12「退屈」	退縮委屈
設問 13「面倒」	一面倒

設問 1 の結果から受験者は「日本語にない中国語の単語から日本の熟語を推測する」ことが分かった。その方法で日本の熟語を推測した設問の答えを整理した。

日本語にない中国語の単語から日本の熟語を推測する	
設問 1「出張」	出一張嘴（中国語のことわざ）
設問 2「口実」	落人口實（中国語の四字熟語）
設問 6「案外」	置身事外（中国語の四字熟語）
設問 11「世話」	世說新語（昔の中国の本の名前）
設問 12「退屈」	委屈求全、全身而退 （中国語の四字熟語）
設問 13「面倒」	一面倒（中国語のことわざ）

設問 1 の結果から受験者は「日本の熟語の形態情報によって中国語で意味を想像する」ことが分かった。その方法で日本の熟語を推測した設問の答えを整理した。



日本の熟語の形態情報によって中国語で意味を想像する

	答え	説明
設問1「出張」	出門、出國、出版	「出張」の「張」は中国語で「他の人にもものを表す」という意味があつて、「出門」、「出國」、「出版」三つ単語は「外に出る」という意味がある。
設問2「口実」	講實話	「口実」の「口」は中国語で動詞の「講」(言う)という意味を想像する。
設問3「背中」	脊椎、違背道理、私下	多くの受験者は「背中」が「人の背の真ん中」という意味だと推測した。ある受験者はまず「人の背の真ん中」と推測した後、「人の背の真ん中は脊椎だから、背中は脊椎だ。」という結論を出していた。 「背」は中国語で「違反」という意味があつて、「中」は中国語で「中正」という意味がある。そして、「違背道理」(道理を違反する)という結果を出していた。 「背」は中国語で「こっそり」という意味があるので、「私下」(こっそり)という結果を出していた。
設問5「強引」	推薦	「強引」の「引」は中国語で「他の人にもものを紹介する」という意味がある。そして、「推薦」(推薦する)という結果を出していた。
設問6「案外」	書桌、秘密	「案外」の「案」は中国語で「テーブル」という意味があるので、「書桌」(テーブル)という結果を出していた。 多くの受験者は「案外」が「案外案」(中国語のことわざ、意味は「案件以外のこと」)であると推測した。「案外案」は秘密とほぼ同じなので、「秘密」を出していた。
設問7「見本」	存摺	「見本」の「見」は古い中国語で「現」と同じなので、受験者は「現」が「現金」(お金)であると想像した。そし

		て、「存摺」(預金通帳) という結果を出していた。
設問 8 「下宿」	晚上、明天	「下宿」の「宿」は古い中国語で「夜」と同じ意味なので、「晚上」(夜) という結果を出していた。 「下宿」の「下」は中国語で「次」と同じ意味なので、「次」と「夜」を加えて、「明天」(明日) という結果を出していた。
設問 10 「仕方」	軍人、官方、男方	「仕方」の「仕」は中国語で「政府の機構で仕事をする人」という意味があるため、「政府の機構」と関係がある単語「軍人」(軍人)、「官方」(政府当局)を出していた。 「仕」は「政府の機構」という意味だけではなく、「男」という意味もあるので、「男方」(男の方) という結果を出していた。
設問 11 「世話」	長輩説的話	「世話」の「世」は中国語で「昔、年上、昔の人」という意味があるので、「長輩説的話」(昔の人の話) という結果を出していた。
設問 12 「退屈」	膽小、懦弱	「退屈」の「屈」は中国語で「弱い」という意味があつて、「弱い」と関係がある答え「膽小」(臆病)、「懦弱」(懦弱) という結果を出していた。
設問 15 「味方」	配方、食譜	「味方」の「味」は中国語で「食べ物の味」という意味があるので、「配方」(食べ物を作る方)、「食譜」(レシピ) という結果を出していた。

設問 10 「仕方」の正しい答え「方式」を答えた受験者は「仕方」を推測する方法が日本語の熟語の「仕方」を逆に排列して、中国語で「方仕」を読んで、中国語の「方式」という答えを出していた。この「日本語の熟語を逆に排列して、中国語で読む」方法は熟語「仕方」だけ役立てるかもしれない。このアンケートの中で「仕方」以外の設問の熟語をこの方法で役立てない。

日本語の熟語を逆に排列して、中国語で読む	
設問 10 「仕方」	方式

### 3-3 三回目のアンケートの報告

設問 1 と設問 2 の熟語は一回目のアンケートでの低い正解率の熟語だ。設問 3 から設問 7 までの熟語は二回目のアンケートでの低い正解率の熟語だ。三回目のアンケートの出題方法は一回目と二回目の単語だけの出題方法とは違う。三回目のアンケートの出題方法は中国語の文の中に日本語の熟語を置いて、受験者は問題の中国語の文を読んで、日本語の熟語の意味を推測する。三回目のアンケートの目的は「出題方法は正解率に影響するか」ということを知るからだ。

〈三回目のアンケート〉

問題数：7

問題のタイプ：文中の単語の意味を類推する

回答方法：自由回答

単語のレベル：日本語能力試験出題基準の第 1 級—第 4 級

単語を選ぶ基準：一回目と二回目の中で正答率の低い単語

受験者：日本語を学んだ経験がない台湾人 15 人

目的：「単語単体で質問する場合と文中で質問する場合では正解率にどのように影響するか」ということを調査する。

#### 3-3-1 三回目のアンケートの結果

設問 1 「在電影院，因為受到前面人的『邪魔』」の報告

(1) 干擾、妨礙（正解）：3 人

(2) 阻擋、遮住：8 人

(3) 背影、影子：4 人

設問 1 の正解率は 20% だ。三回目の正解率と一回目のアンケートの「邪魔」の正解率は同じだ。

設問 2 「媽媽的『給料』比爸爸的多。」の報告

(1) 薪水（正解）：5 人

(2) 零用錢：5 人

(3) 他の：配菜、給的錢、付出、照顧

設問 2 の 33% の正解率是一回目のアンケートの正解率 40% より低い。

設問 3 「我正在思考如何拒絕朋友的請託的『口實』。」の報告

(1) 藉口（正解）：5 人

(2) 要求：3 人

(3) 事情：2 人

(4) 傳話、話語：2 人

(5) 他の：禮物、說法、理由

設問3の正解率の33%だ。二回目のアンケートの「口実」の正解率の5%より高い。

設問4「把『親指』當作印章蓋下去。」の報告

- (1) 拇指（正解）：8人
- (2) 手指：4人
- (3) 手印：2人
- (4) 他の：指印

設問4の正解率53%だ。二回目のアンケートの「親指」の正解率の0%より高い。

設問5「這種『退屈』的小説我讀不下去。」の報告

- (1) 無聊、無趣（正解）：7人
- (2) 不流行、退流行：2人
- (3) 爛、不怎麼樣、不入流：3人
- (4) 他の：太委屈

設問5の正解率は47%だ。二回目のアンケートの「退屈」の10%より高い。

設問6「學習外語時，首先，要先學會打招呼的『仕方』。」の報告

- (1) 方法（正解）：12人
- (2) 他の：打招呼的話語、稱謂、手勢

設問6の正解率は80%だ。二回目のアンケートの「仕方」の15%正解率より高い。

設問7「寫報告是很『面倒』的事。」の報告

- (1) 麻煩、煩人、傷腦筋（正解）：8人
- (2) 累、累人、疲憊：3人
- (3) 他の：困難、無趣、崩潰、不要臉

設問7の正解率は53%だ。二回目のアンケートの「面倒」の10%正解率より高い。

### 3-3-2 三回目のアンケートの考察

設問1と設問2の結果から、一回目のアンケートの単語の出題方法と選択肢の答え方が三回目のアンケートには文の出題方法と自由回答の答え方より正解率は高いことが分かった。

設問3から設問7までの結果から、二回目のアンケートの単語の出題方法と自由回答の答え方三回目のアンケートの文の出題方法と自由回答の答え方より正解率が低いことが分かった。

一回目のアンケートの単語の出題方法と選択肢の答え方は二回目のアンケートの単語の出題方法と自由回答の答え方より正解率が高いことが分かった。

答え方は自由回答の場合、文の出題方法は単語の出題方法より受験者が日本語の熟語を推測できる。単語の出題方法の場合、選択肢の答え方は自由回答の

答え方より正解率が高い。

### 第三章 まとめ

#### 第一節 中国語母語話者の意味の推測方法

中国語母語話者の意味の推測方法
熟語と同じ文字が一つある中国語の単語を推測する
熟語と同じ文字が二つある中国語の単語を推測する
日本語にない中国語の単語から日本の熟語を推測する
日本の熟語の形態情報によって中国語で意味を想像する
日本語の熟語を逆に排列して、中国語で読む

#### 第二節 意味の推測方法で正しい意味が理解できる単語

本研究では、受験者は五つ推測方法で正しくない答えを推測した。しかし、ある日本語の熟語をその五つ推測方法で推測できる。以下の表は五つの推測方法の中に三つの推測方法「熟語と同じ文字が一つある中国語の単語を推測する」、「熟語と同じ文字が二つある中国語の単語を推測する」、「日本の熟語の形態情報によって中国語で意味を想像する」で推測できる日本語の二字熟語だ。

分類	熟語と同じ文字が二つある中国語の単語を推測する	中国語の意味
4 級	午前	中午之前
	辞書	詞彙的書
	建物	建築物
	洋服	西洋的衣服
3 級	近所	近的場所
	高校	高中學校
	承知	承認、知道
	相談	互相談話
	退院	退出醫院
	暖房	溫暖的房間
2 級	生花	生鮮的花
	家屋	家、房屋
	格別	格外特別
	急激	急速、激烈
	欠陥	欠缺、缺陷
	私鉄	私人鐵路
	障害	障礙、妨害

	損得	損失、所得
	大木	大的樹木
	頂上	頂端、上方
	日課	每日的功課
	満点	滿分的點數
	名所	有名的場所
1 級	獲物	獲得的物品
	織物	紡織物
	合致	符合、一致
	活発	活躍發展
	過勞	過分勞動
	慣行	習慣行為
	簡素	簡單、樸素
	共感	共同感受
	教習	教育、學習
	拒否	拒絕、否定
	経路	經過的路
	欠乏	欠缺、缺乏
	兼業	兼差的事業
	現地	現在的地點
	減点	減少點數
	購読	購買、閱讀
	採決	採用、決定
	採択	採用、選擇
	再発	再次開發
	最中	最中間
	産休	生產後的休假
	実費	實際費用
	集計	集合、計算
	整然	整齊井然
	責務	責任、任務
	先代	先前的一代
	措置	措施、處置
	素朴	樸素
	待望	等待、盼望
	脱出	脫離、跳出
	脱退	脫離、退出

	重宝	重要的寶物
	直面	直接面對
	賃金	租賃的金錢
	手近	手邊、近處
	転居	轉移居所
	転校	轉換學校
	討議	討論、議論
	倒産	倒閉、破産
	得点	得到點數
	念願	心念、願望
	破棄	破敗、遺棄
	身近	身邊、近處
	密接	緊密接觸
	優位	優越地位
	要請	要求、請求
	要望	要求、願望

分類	熟語と同じ文字が一つある中国語の単語を推測する	中国語の意味
4 級	半分	一半
	野菜	蔬菜
3 級	水泳	游泳
2 級	支払	支付

分類	日本の熟語の形態情報によって中国語で意味を想像する	中国語の意味
4 級	両親	雙親
3 級	遠慮	仔細考慮
	彼女	那個女孩
	卒業	畢業
2 級	地味	不流行
	帰宅	回家
	長所	優點
	虫歯	蛀牙
	重役	重要的腳色
	役人	政府官員
	役所	辦公處

1 級	野党	在野黨
	近眼	近視眼
	冒頭	冒出頭

### 第三節 より効率的な日本語をするために

#### 3-1 学習者

1. 熟語の形態情報と中国語の漢字を繋がって、熟語の意味を推測することがやるあまり、日本語の漢字と中国語の漢字の違いに気付かない。そして、日本語の熟語を推測するとき、日本語にない中国語の単語という答えを出る場合は多い。
2. 日本の漢字と中国語の意味を繋がって、「案」の意味は「テーブル」を想像する場合がある。しかし、日本では「案」が「テーブル」の意味がない。そして、日本語の漢字を中国語の意味を想像することは避けるほうが良いと思う。

#### 3-2 教師

1. 中国語話者は日本の漢字を理解するとき、実は、よく母語の知識の影響を与える。そして、日本語の漢字の意味ははっきり理解しない。
2. 日本語の熟語を理解するとき、文で単語の意味を推測するのは単語だけで推測するのより理解しやすい。



## 【参考文献】

邱學瑾(2002)「台湾人日本語学習者における日本語漢字熟語の処理過程一日・中 2 言語間の同根語と非同根語の比較一」『広島大学大学院教育学研究科紀要・第二部, 文化教育開発関連領域』、51 号、357-365 ページ。